

日本臨床発達心理士会主催・資格更新研修会（全国研修会）のお知らせ
（災害支援委員会・埼玉支部共催）

2018年6月13日

日本臨床発達心理士会では、2018年7月28日（土）に災害支援委員会企画の全国研修会「発達性トラウマと愛着の理解—災害後の長期的支援や危機介入時の臨床発達心理士としての専門性確立に向けて—」を埼玉支部との共催にて公開で実施します。本研修会は講義とグループワーク形式で行う予定です。参加希望者の方は、P.3の要領でお申し込みください。なお、参加可能な人数に限りがありますので、ご了承ください。

一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会
幹事長 黒田 美保
日本臨床発達心理士会災害支援委員会
委員長 平野 幹雄

タイトル：発達性トラウマと愛着の理解—災害後の長期的支援や危機介入時の臨床発達心理士としての専門性確立に向けて—

講師：西澤 哲 氏（山梨県立大学）

日時：2018年7月28日（土）（13時30分～16時45分）受付13時00分から
（3時間参加で1ポイント取得可能）

会場：八重洲博多ビル ホールA
住所 〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目18番30号 八重洲博多ビル11階
[アクセス案内] 博多駅より徒歩5分

定員・参加費：会員70名（事前申し込みのみ ※詳細はP.3参照）4,000円
非会員30名（当日受付のみ ※先着順）5,000円

申込期間：2018年6月18日（月）～7月1日（日）

●本研修会で学習できること：

1. トラウマや発達性トラウマ等の特性や機序について理解することができる。
2. それらと愛着の関係性について学ぶことができる。
3. 災害支援にとどまらず、貧困やDVなどの家族支援とトラウマとの関係について理解できる。
4. トラウマを抱える子どもやその家族への具体的な支援方法を知ることができる。

●研修趣旨：

日本臨床発達心理士会では、災害危機対策特別委員会を改組して昨年度より災害支援委員会、危機支援委員会をそれぞれ立ち上げました。前者の災害支援委員会においては、東日本大震災発生後の長期的な支援を展開する中で、被災地の保育所等で多動性や衝動性を示す子どもが多いことについて取り上げてきました。これまで関連学会や全国大会等において発達性トラウマや愛着の不形成などとの関連性について議論を重ねてきたところです。

講師の西澤哲先生には、発達性トラウマの特徴について、大人のPTSDとの違いや愛着の役割、支

援の方法などを含めてご講演いただきます。同時に、先生が長年取り組んでいらっしゃる具体的な実践についてもお話しをいただく予定であります。以上を通して、参加者が、臨床発達心理士としての災害発生後の被災地支援の専門性について議論する契機とすること、その上で臨床発達心理士としての専門性をさらに高めていく契機とすることを研修の目的とします。なお、被災地支援にとどまらず、発達性トラウマと関連する貧困や DV などの家族支援に携わる臨床発達心理士の参加も推奨します。

●研修会コーディネーター

滝澤真毅(帯広大谷短期大学)、藤沼りつ子(茨城県教育委員会)、金谷京子(聖学院大学)、坂本佳代子(聖学院大学)、相澤雅文(京都教育大学)、山瀬道代(合志小学校)、山川玲子(文京区子ども家庭支援センター)

●当日のスケジュール

13:00～	受付
13:30～13:35	情報交換、研修会の趣旨説明(金谷京子、山川玲子)
13:35～15:05	発達性トラウマと愛着の理解—災害後の長期的支援や危機介入時の臨床発達心理士としての専門性確立に向けて— [前半] (西澤 哲氏)
15:05～15:15	休憩
15:15～16:30	発達性トラウマと愛着の理解—災害後の長期的支援や危機介入時の臨床発達心理士としての専門性確立に向けて— [後半] グループワークを含む (西澤 哲氏)
16:30～16:45	質疑応答

研修会参加申込から参加までの流れ

会員は事前申込のみの受付となりますのでご注意ください。
事前申込方法は以下のとおりです。

2018年6月18日（月） 申込受付開始

- 臨床発達心理士認定運営機構ウェブサイトの資格更新研修会ページ（<https://www.jocdp.jp/qualifier/workshop-top/>）にある『資格更新全国研修会 WEB 申込はこちら』ボタンをクリックし、オンライン参加登録システムにアクセスします（下記の URL からアクセス可能です）。
- 会員 ID とパスワードでログインし、表示される手順に従ってオンライン参加登録を進めてください。申込後の申込み内容変更、確認も同ページより行えます。
- 参加申込を送信すると、入力されたメールアドレス宛てに申込内容を受信したことを知らせる「仮受付メール」が自動送信されます。本法人のドメイン@jocdp.jp からのメールが受信できるように設定してください。
- 「仮受付メール」が届かなかった場合は、申込みが正しく行われていないか、入力したメールアドレスが間違っているのか、再度お申込みください。

オンライン参加登録システム

<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/apply/JOCDP>



2018年7月1日（日） 申込締切

- 申込者数が定員を超えた場合は抽選を行います。



2018年7月2日（月）以降 抽選結果通知（参加費支払方法通知）

- 当選者・落選者ともに、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に、抽選結果を通知いたします。
- 当選者へは、参加費の支払い方法を合わせて通知いたしますので、指定の期日までに参加費をお支払いください。
- 指定期日までに参加費のご入金が無い場合、当選は無効となり、研修会へはご参加いただけません。
- 当日は受付での参加費のお支払いは一切受け付けません。

※入金者が少ない場合は、落選者の中から追加当選通知を行う場合があります。



2018年7月中旬 参加連絡通知

- 参加費の入金を確認いたしましたら、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に「参加連絡通知」メールを送信いたします。
- 「参加連絡通知」メールをプリントアウトして、研修会当日に受付に提示してください。

研修会参加に関する諸注意

◇諸注意・参加条件

- 1) 日本臨床発達心理士会の 2018 年度および以前の会費が未納の方は、研修会に参加いただけません。申込前に「会員情報管理システム<SOLTI>」で確認してください。
- 2) 会場の所在地や経路は、会場ホームページ等で事前に交通経路をご確認の上、お越してください。
- 3) 昼食は予め各自でご用意ください。また、空調に対応できる服装でお越してください。
- 4) 会場内は、禁煙となっております。
- 5) 当日欠席された場合、配布資料の送付はいたしませんのでご了承ください。
- 6) 講義内容、提示教材の撮影、録画、録音は固くお断りします。
- 7) 携帯端末の電源は、講義開始前にお切りください。
- 8) 研修会に関するお問い合わせは、ウェブサイトのお問い合わせフォーム(<https://www.jocdp.jp/inquiry/>)またはメールにて kenshuu-jacdp@hotmail.co.jp にご連絡ください。

◇持参するもの

- 1) 臨床発達心理士証 (ID カード) ...受付で提示してください。
- 2) 参加連絡通知...参加受付確認後、メールでお送りします。印刷してお持ちください。

臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノートの廃止について

2017 年度より、臨床発達心理士資格更新研修会（全国資格更新研修会、全国大会、支部研修会等）の資格更新ポイントの管理は「会員情報管理システム<SOLTI>」にて行います。

また、5 年毎の資格更新申請も 2017 年度からは「会員情報管理システム<SOLTI>」より WEB 上で行っていただきます。

これまで研修会の参加記録を付けていた『臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノート』は廃止となりましたので、研修会参加時には、必ず『臨床発達心理士証（以下、ID カード）』を持参してください。ID カードを忘れた場合、ポイントは付与されませんのでご注意ください。

なお、『臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノート』は更新申請時にポイントの証明として必要となりますので、捨てずに大切に保管しておいて下さい。

ポイントは研修会参加後、数週間後に付与されますので、「会員情報管理システム<SOLTI>」にログインし、付与されたポイントをご確認ください。



一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会 事務局

〒160-0023

東京都新宿区西新宿 6-20-12 山口ビル 8F

FAX: 03-6304-5705

e-mail: shikaku@jocdp.jp

<https://www.jocdp.jp/>